

平成20年1月13日発行
企画・発行／富山県知事政策室広報課
富山市新総曲輪1番7号
TEL.076-431-3131 (県民相談電話)
FAX.076-444-3300 (県民相談ファックス)
編集協力／株式会社 チューエツ

○「県広報とやま」に関するご連絡、ご質問は
〒930-8501 (住所記入不要) 県庁広報課あて
TEL 076-444-3134 FAX 076-444-3478
E-mailは次のアドレスのフォームよりお送りください。
<http://www.pref.toyama.jp/form.html>
広報課ホームページ
http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1001/index.html

「県広報とやま」は、4・6・8・10・1月(年5回)発行で新聞折込みにより各家庭にお届けします。また、県の各施設や市町村役場、図書館、文化ホールなどでも配布しているほか、本号とバックナンバーは、県庁広報課のホームページで閲覧できます。

contents

特集	中心市街地の賑わいの創出 ②
クロスアップとやま	レジ袋の削減 ③
とやま未来遺産	おわらが息づく坂のまち、八尾①
とやま目安箱	①
とやまのごっこお	厚揚げの射込み煮③
県政の動き	④
どこ行く？何する？お出かけ情報	④
テレビラジオ・新聞チェックガイド	県政番組のお知らせ④
県政クイズ	④



次代につなぐ
とやま
未来遺産
vol.3
おわらが息づく
坂のまち、八尾
(富山市)



石垣に浮かぶ光の空中都市を思わせる「越中八尾夢あかり」



スクリーンに映された諏訪町を背景におわらを披露「越中八尾冬浪漫」



「日本の道百選」に選ばれた諏訪町本通り

越中八尾観光協会
会館・広報担当 楠 純太さん(富山市)

「越中八尾冬浪漫」は曳山祭のお囃子(5月)、風の盆のおわら節(9月)、2月の雪景色と八尾の1年をまるごと体感できるだけでなく、冬ならではの八尾の魅力がたくさん詰まっています。ぜひ冬の八尾にて、素朴で伝統ある暮らしのすばらしさを再発見してください。



「絵になる風景」との出会い
飛 驒と越中を結ぶ交通の要であり、聞名寺の門前町として栄えてきた八尾。かつては「富山藩の御納戸(藩主の金銀、衣服や調度などを管理する役目)」と称され、経済的にも大きく貢献してきた歴史あるまちです。まちなかを歩くと、細い小路、石畳の道、風情ある町屋、水音が心地よいエンナカ(側溝)、石垣の坂道など、数々の「絵になる風景」に出会えます。玄関先に野の花をさりげなく飾るのも、ふるさとを慈しむ八尾人の粋な心遣いです。「越中おわら風の盆」も「越中八尾曳山祭」も、このまち並みが舞台。町と人が一つになっ

て脈々と歴史を重ねています。
冬は八尾の風情ある美しさがいっそう際立つ季節。2月に開催される「越中八尾冬浪漫」には、県内外から多くの人が訪れます。期間中は、おわらをはじめとした八尾の伝統芸能が、こきりこや麦屋など県内外の伝統芸能と競演する「民謡セッション」や西町禅寺坂の石垣のまち並みをライトアップする「越中八尾夢あかり」が楽しめます。

とやま未来遺産の
お問い合わせは 県庁知事政策室 地域振興課 TEL076-444-3949 <http://miraisan.pref.toyama.lg.jp>
越中八尾冬浪漫 民謡セッション 日時:2月毎週日曜14:00~、16:00~ 場所:越中八尾観光協会(曳山展示館)1階ホール 料金:2,500円
越中八尾夢あかり 日時:2月毎週土・日曜 日没~22:00 園:越中八尾観光協会 TEL076-454-5138 <http://www.yatsuo.net/kankou>

皆さんご意見を
お待ちしております。
「とやま目安箱(知事への意見・提言)」保まで
はがき・手紙 〒930-8501 県庁広報課
◎FAX 076-444-3478
◎インターネット
<http://www.pref.toyama.jp/form.html>

10件のお問い合わせは
TEL 076-444-3124
県庁新幹線・駅周辺整備課

※ストロー現象とは
新幹線の時間短縮効果により、消費が大都市圏など県外に流れたり、観光客が通過したり、大企業の支店が統廃合されること

今後とも、北陸新幹線の全線整備の早期実現を国等に強く働きかけていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

一方、その建設に多額の地元負担金が必要なため(県内整備費約6000億円のうち1/3を県が負担(交付税措置により実負担率は18.5%)、地方に過度の負担が生じないよう国家プロジェクトにふさわしい十分な財政措置を講じるよう国や関係機関に働きかけています。

ストロー現象についても、観光産業の振興と交流人口の拡大、人が集まる魅力的なまちづくりと地域活性化について、地域の皆さんや市町村などと連携しながら取り組んでいきます。

北陸新幹線が全線開通すれば、富山・東京間が2時間7分(約60分短縮)、富山・大阪間が1時間20分(約100分短縮)となり、活発な地域間交流や県内への経済波及効果も期待されます。

とやま 目安箱
知事が
お答えします!

新幹線の開通には期待しますが、地元負担や(※)ストロー現象などの心配もあります。今後どのように取り組んでいくのでしょうか。



特集 中心市街地の賑わいの創出

もつと楽しく、もつと元気に
魅力あるまちづくりが始まっています。

昨年9月、富山市の中心市街地に大型商業施設(総曲輪フェリオ)がオープン。まちの表情が明るく華やかになり、新たな魅力、新たな活気が生まれてきています。県では、中心市街地の再生、賑わいの拠点づくりのため、商店街の活性化など地域における意欲的な取組みを支援しています。



総曲輪フェリオ

おしえて! 中心市街地の現状は?

中心市街地は、県民の皆さんの生活、娯楽、交流の場であると同時に、独自の文化や伝統を育んできました。しかし、近年の車社会の進展に伴い、郊外での住宅地開発や大型店の立地、公共施設移転などが進んだ結果、中心市街地の活力が失われてきています。

おしえて! まちづくりの課題は?

これからは、すでに一定の社会基盤が整備されている中心市街地に商業、業務、住居などの都市機能を集積させ、誰もが歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりを進めていくことが必要です。

また、北陸新幹線など高速交通網の整備に伴う「ストローク現象」による活力の停滞を招かないためにも、中心市街地の活性化は重要な課題です。

おしえて! 目指している方向は?

平成19年2月、富山市が中心市街地活性化法に基づく基本計画の第1号として国から認定を受けたのに続き、11月には高岡市も認定を受けました。他の地域においても、中心市街地の賑わい創出に向け、地元の特徴を活かした意欲的な取組みが始まっています。県では、市町村や民間事業者等と連携、協力しながら、これらの取組みを支援します。



上/総曲輪フェリオ(オープン時)



左/ハットリくんモニュメント(氷見市)

ポイント① まちの元気を育む3つの取組み

- ① まちなか居住
 - 都市機能の集積
 - まちなか居住を促進するため、中心市街地に商業、業務、教育、文化、医療、福祉などの都市機能が集積した生活利便性の高いまちづくりを進めます。
 - 都市計画法などの土地利用制度の適切な運用
 - 市街地の再開発
 - 道路、公園、下水道などの都市基盤の整備など

ポイント② 賑わいの創出

特色あるまちづくり、中心商店街の活性化
交流人口の拡大を図るため、富山市の富岩運河や射水市の内川などの水辺空間や高岡市の国宝瑞龍寺をはじめとする歴史的文化的資産の活用など、地域の特色を活かしたまちづくりを進めます。また、中心市街地に賑わいの創出を図るため、消費者の意識、価値観の

ポイント③ アクセスの向上

公共交通の活性化
中心市街地へのアクセスの向上や中心市街地における回遊性の向上を図るため、路面電車やコミユニティバスなどの多様な公共交通の整備を進めます。



富山ライトレール

ポイント④ がんばる商店街を応援

中心市街地が活性化するためには、商店街が活気を取り戻すことが不可欠です。県では、商店街の魅力を高め集客力の向上を図る意欲的な取組みを市町村と連携して積極的に応援しています。



商店街でのスタンプラリー(南砺市井波)

「富山県がんばる商店街支援事業」、「まちの賑わい拠点創出事業」の主な活用事例

市町村	商店街	活用事例
富山市	総曲輪通り・中央通り・西町	・中心市街地の駐車場を無料化してイベントを開催(街なか感謝デー) ・中心商店街合同イベントの開催(街なかグランフェスタ)
	総曲輪通り	・歩いて楽しい通りをコンセプトに商店街の外観を整備
高岡市	八尾中心商店街	・アートイベントとタイアップした実験カフェの設置
	猪谷	・飛越の要衝であった猪谷関所等を活用したイベントの開催
南砺市	駅前地下街	・地下街の空き店舗を活用した夕市やアートイベントの開催
	御旅屋通り	・中心市街地の賑わい拠点「わろんが」を中心にイベントを開催
氷見市	井波中心商店街	・NPOが中心となって彫刻看板を巡るスタンプラリーを実施
	福光中心商店街	・冬季間に商店街イルミネーションを設置
氷見市	比美町	・まんがキャラクターを活用したまちづくり(キャラクターモニュメントの設置やイベントの開催)
砺波市	となみ駅前・となみ本町	・商店街の賑わいづくりイベントの開催(となみ伝承やぐら大祭)
黒部市	三日市大町	・NPOと地元の小学生による商店街でのちびっ子市の開催

●インタビュー

新しい「富山の顔」がまちの元気を取り戻すきっかけに

株式会社 まちづくりとやま 事業企画推進部長 松本 俊治さん

株式会社まちづくりとやまは、平成12年に富山市をはじめ富山商工会議所、中心地区の事業者などの出資により、中心市街地の再生を目指して設立されました。平成19年2月には富山市中心市街地活性化基本計画が国の1号認定を受けたことから、当社は関係者とともにその基本計画に位置づけられた各種事業を推進しているところです。来街者の方がゆっくりと買物や食事などができるよう、中心市街地の駐車場を土日終日無料開放する「街なか感謝デー」の開催や、中心市街地に飲食店を誘致した「越中食彩賑わい横丁」、来街された方々に楽しんでいただける映画館として「フォルツァ総曲輪」の整備運営を行っています。また、平成19年9月のランドプラザや総曲輪フェリオオープン時には、路面電車などの公共交通を終日無料とする「公共交通でおでかけウィークエンド事業」を行い、多くの方々に公共交通を利用していただきました。これらの施設のオープンで中心市街地は賑わってきましたが、今後もさらなる活性化に取り組んでいきたいと考えています。



街なかグランフェスタ

クローズアップとやま

レジ袋の削減

もっと環境にやさしい生活を 全国初! 県下一斉にレジ袋の無料配布取り止めへ。

桜の開花の早まり、真夏日の増加、紅葉の遅れ。地球温暖化の影響は、すでに現れています。地球温暖化防止やごみの減量化、資源の節約のため、県内の主要スーパーマーケットにおいて、平成20年4月1日からレジ袋の無料配布を取り止める方向で、準備が進められています。



今春4月1日から
無料配布取り止め

地球温暖化を防ぐために今すぐ必要なこと、それは、一人ひとりが生活の中の無駄をなくして、「環境にやさしい生活スタイル」へ変えること。何げなくもらっていたレジ袋を断り、マイバッグを使うことは、その第一歩です。そのため、昨年6月に事業者、消費者団体、行政機関等が参加する「富山県レジ袋削減推進協議会」が設立され、レジ袋の削減方法が検討されました。その結果、今年4月1日から県下一斉に主要スーパーマーケット25事業者でレジ袋の無料配布取り止めが実施されることとなりました。

全県的な取組みは
全国でも初めて!

こうした全県的な取組みは全国でも初めてであり、また、「脱温暖化・循環型社会」の実現に向けて、県をあげて環境にやさしい生活スタイルを推進するうえで大変意義深いことです。すでにレジ袋の無料配布取り止めを実施している地域では、マイバッグの持参率が80%を超えているように、レジ袋の削減に大きな効果があります。

ご存知ですか?

県内のレジ袋使用枚数: 年間 約3億枚
レジ袋3億枚の製造に
使用される石油: ドラム缶 約2万8千本分
レジ袋3億枚の製造・
焼却に伴うCO₂排出量: 約1万8千t



レジ袋を削減すると……

レジ袋を削減することは、ごみの減量化や貴重な石油資源を節約することだけではなく、製造・焼却に伴って排出されるCO₂を減らし、地球温暖化を防ぐことにもつながります。



広がっています
エコライフの輪

県では、県民の皆さんによる自主的な温暖化対策を推進する「とやまエコライフ・アクト10宣言」を実施し、10項目のアクションを呼びかけています。「無駄なレジ袋は断ろう」も、アクション項目の一つに掲げていますが、平成19年12月末現在の宣言者数は7万2千名を超え、エコライフの輪はどんどん広がっています。地球のためにも、もっとたくさんの方にマイバッグを使ってもらい、エコライフの輪をさらに広げたいのです。

県では、今回の取組みを契機として、県民の皆さんによる環境配慮した行動の実践が一層進むよう、普及啓発等を通じて全面的な支援に努めます。

とやまのごっつお [協力]立山町食生活改善推進連絡協議会

TATEYAMA

厚揚げの射込み煮



煮ても焼いても、生でもおいしい白ねぎは、毎日の食卓に欠かせない万能野菜。立山町でもほぼ全域で作られている特産品です。「射込み煮」とは豆腐や肉などに包丁を入れて袋状にし、具を詰めて煮た料理のこと。鶏ひき肉はもちろん、中の具をあじびき肉、えびのすり身、きのこなどに変えてもおいしくいただけます。

●材料・分量(4人分)

- 厚揚げ……2枚
 - 片栗粉……適宜
 - 鶏ひき肉……100g
 - 人参……中1/3本
 - 白ねぎ……1/2本
- [付け合せ]
焼きねぎ……適宜
絹さや・人参……適宜(塩ゆで)

●作り方 1人分/約270kcal

- 厚揚げは油抜きをし、軽く押さえて水気をとり、半分に切る。
- 真ん中に包丁を入れて袋状にする。
- 人参と白ねぎのみじん切り、鶏ひき肉、[A]を混ぜ合わせ、4等分にする。
- ②の切り口を開いて片栗粉をつけ、③を詰めて形を整える。
- [B]を入れた鍋を煮立たせて④を入れ、落としぶたをして煮込む(弱火で15分程度)。
- 仕上げに焼きねぎを入れてサツと煮る。
- 盛りつける時は半分に切り、彩りに絹さや、人参などを添える。

ポイント

- 片栗粉はのりの役目を果たすので、厚揚げの切り口にまんべんなく(具を詰めた後にも軽くまぶしておくことよい)
- 煮る時は厚揚げの切り口を上(立てた状態)にして鍋へ!(鍋は大きすぎない方がよい)

できることから始めましょう! とやまエコライフ・アクト10宣言

- ACT 1 冷房の設定温度は28℃、暖房時の室温は20℃にしよう
- ACT 2 水道の蛇口はこまめにしめよう
- ACT 3 ふんわりアクセル「eスタート」(エコドライブ)をしよう
- ACT 4 エコ製品を選んで買おう
- ACT 5 無駄なレジ袋は断ろう
- ACT 6 電化製品はコンセントからこまめに抜こう
- ACT 7 マイカーに乗らずに出かけよう
- ACT 8 自然とふれあい、緑を守り育てよう
- ACT 9 資源回収等の地域の環境保全活動に参加しよう
- ACT 10 とやまの旬の食材を食べよう

※ACT 1～6: チーム・マイナス6%の取組み
ACT 7～10: とやまオリジナルの取組み



実施事業者(予定)

(株)アーク	(株)まるまん
(株)アイル	(株)大阪屋ショップ
アルピス(株)	(株)新鮮市場
(株)オレンジマート	(株)パロー
(株)キョーエイ	ユニー(株)
(有)五福商会	イオン(株)
(株)三喜有	(株)パルフェ
三幸(株)	(株)サンショウ
(株)サンコー本店	(株)ライク
(株)シューコーポーション	(株)平和堂
(株)新生マート	(株)マイカル
(株)ヒラキストア	(株)JAライフ富山
(有)藤田食品店	

元氣とやまキーワード

とやまエコライフ・アクト10宣言

温暖化防止に向けた国民運動「チーム・マイナス6%」の6つの取組みと、「とやまオリジナル」の4つの取組みを合わせた10のアクションを呼びかけるものです。

レジ袋の削減についてのお問い合わせは

県庁環境政策課 TEL 076-444-3140
http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1705/index.html

県政の動き

今後の予定

- 1/14 教育タウンミーティング
(10:00～ サンシップとやま福祉ホール)
- 19 発達障害者支援フォーラム
(13:00～ サンシップとやま福祉ホール)
- 2/ 3 県民スポーツ・レクリエーション祭冬季大会
(9:00～ 太閤山ランド他)
- 3 北方領土の日 記念大会
(13:30～ オークスカナルパークホテル富山)
- 9 越中とやま食の王国フェスタ2008～冬の陣～(～10日)
(ウイング・ウイング高岡、オタヤ通り、ホテルニューオータニ高岡)



越中料理や地産を中心とした富山ならではの魅力を県内外に発信するイベントを開催します。

最近の動き

- 10/10 知事のふれあい対話(朝日町)(写真①)



①あさひ幼児教育センター「ひまわり幼児園」では、利用者の皆さんと子育てについて対話した。

- 11 県安全なまちづくり推進大会・全国地域安全運動県民大会
- 14 新観光キャンペーン開始記念イベント
- 15 県防災会議
- 19 (仮称)富山西警察署安全祈願祭(起工式)
- 23 富山県・岐阜県知事懇談会
- 24 活力とやま創造経済懇談会
- 27 知事のタウンミーティング(魚津市)
- 11/ 1 第1回明日のとやま教育創造懇話会
- 6 中小企業との対話
- 17 知事のタウンミーティング(富山市)
- 22 県水と緑の森づくり会議
- 23 世界遺産フォーラム
- 27 富山県・石川県知事懇談会
- 30 「環水公園スイート・クリスマス2007」点灯式(写真②)



②高さ約10mのクリスマスツリーが橋の上に飾られ、ライトアップされた。

- 12/ 2 とやま起業未来塾発表会・修了式
- 4 北東アジア環境パートナーズフォーラムinとやま(写真③)



③「日中韓三カ国環境大臣会合」に合わせて国際環境フォーラムを開催し、北東アジア地域の環境保全について熱心な意見交換が行われた。

- 5 12月定例県議会(～20日)
- 14 県安全なまちづくり推進本部

どこ行く?

何する?

お出かけ情報

富山県立近代美術館 富山市西中野1-16-12 TEL 076-421-7111
開館:9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館:月曜(祝日を除く)、祝日の翌日
エントランス改修のための臨時休館(1/28～2/29)
交通:富山駅(CiC横)から富山ミュージアムバス(城南ルート)で約10分(無料)

みんなのアート・ミュージアム2008

学校独自で、みんなに見てほしい「展覧会」を企画し、作品を制作して発表する展覧会。富山県内の学校と美術館が共同で開催する「みんなのアート・ミュージアム」です。



- 期間:～1月27日(日)
- 料金:一般300円(230円)、大学生200円(150円)、小中高生無料※()内は20名以上の団体料金

富山県水墨美術館 富山市五福777 TEL 076-431-3719
開館:9:30～17:00(入室は16:30まで) 休館:月曜(祝日を除く)、祝日の翌日
交通:富山駅(CiC横)から富山ミュージアムバス(呉羽山ルート)で約6分(無料)

はじめての挑戦 子どもたちの墨画～水墨画ワークショップの作品から～

当館で実施された水墨画ワークショップ「○△□何でも描いてみよう」で、子どもたちが描いた作品を展示。のびのびと自由奔放に描かれた作品の数々をご覧ください。



- 期間:～2月17日(日)
- 料金:一般300円(230円)、大学生200円(150円)、小中高生無料※()内は20名以上の団体料金

富山県中央植物園 富山市婦中町上善田42 TEL 076-466-4187
開園:1月 / 9:00～16:30(入園は16:00まで)
2月以降 / 9:00～17:00(入園は16:30まで) 休園:木曜
料金:入園料/一般・大学生600円(480円)、小中高生無料
※()内は20名以上の団体料金
交通:富山駅より地鉄バス(6番乗場)で約20分、中央植物園口下車徒歩12分

千支にちなんだ植物展(サンライトホール)

- 期間:～1月16日(水)

日曜植物案内(毎月第1・2日曜) 13:30～14:30(当日受付)

19年度 研究発表展

- 期日:2月1日(金)～20日(水)

富山県子どもみらい館 射水市黒河 県民公園太閤山ランド内 TEL 0766-56-9000
開館:9:00～17:00 休館:火曜日、祝日、祝日の翌日
入館料:無料 ※駐車有料 普通車380円、大型車640円(冬期間は無料)
交通:JR小杉駅南口より射水市コミュニティバスで約10分、太閤山ランド前下車徒歩15分

ワイヤーアートの世界 vol.1(2階ギャラリースペース)

1本のワイヤーで、曲線や平面を複雑に組み合わせた作品を生み出す中根賢治さんの世界を紹介します。

- 期間:～1月20日(日)

新春・福を呼ぶ・郷土玩具

●期日:～2月3日(日) 10:00～16:00(平日は13:00～) 材料費:各200円
ピンピン福まさる(工房)
平竹と水糸で縁起物の郷土玩具を作ります。
厄よけ板おしし(ワークショップホール)
平板と木片で音が出るお獅子を作ります。
起き上がり三角だるま(クラフトコーナー)
ガチャ玉と画用紙でダルマを作ります。



厄よけ板おしし

TV / Radio Newspaper

テレビ・ラジオ・新聞チェックガイド 県政番組のお知らせ

こんにちは富山県です 北日本放送テレビ

[毎週土曜] 9:30～9:45
1月19日 地下水を守る
26日 生涯学習のススム

元気とやま情報チャンネル 富山テレビ

[毎週日曜] 9:00～9:25
1月13日 学校給食
20日 レジ袋の削減
27日 福祉機器

富山メモリアルナイト チューリップテレビ

[毎週火曜] 21:55～21:58
県が取り組んでいる事業やイベントの内容などをわかりやすくタイムリーにお知らせします。

元気とやま情報スクエア FMとやま

[毎週月曜～金曜] 10:50～10:55、(再)17:30～17:35(最終金曜除く)
[毎月最終金曜] 10:50～11:00、(再)17:30～17:40
※毎月最終金曜は「知事の県政ざっくばらん」として、知事が最新の話題について語ります。

県からのお知らせ コミュニティFM各局

◎富山シティエフエム ◎ラジオたかおか ◎ラジオ・ミュージック ◎エフエムとなみ [毎週月曜朝、毎週金曜夕方] 各2分半

新聞広報 県からのお知らせ

1月12日(土)、26日(土)の朝刊各紙に掲載予定

富山県ホームページ

<http://www.pref.toyama.jp/>

県政クイズ

Quiz

○の中に言葉を入れてください。ヒントは特集ページ(2P)にあります。

県では、市町村と連携して

「○○○○商店街」を応援しています。

正解者の中から10名の方に、

「越中食彩にぎわい横丁お食事券」
(1,000円分)をプレゼントします。

- 応募方法…はがきにクイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本紙の感想を記載し、下記まで。
- 宛先…〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課「県広報とやま1月号クイズ係」
- 締切…1月25日(金)(必着)



当選の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。



毎月第3日曜日(とやま県民家庭の日)から始まる1週間を中心に、18歳未満の子ども連れの家族が協賛店の優待サービスを受けることができます。この機会にぜひ家族そろってお出かけください。詳しくは、<http://kosodate.derideri.jp/>